

松山商工会議所CSR支援事業の取り組み

松山商工会議所 CSR 導入・ステップアップモデル ～ CSR の見える化・見せる化・魅せる化のすすめ～

地球環境問題などを背景に、持続可能な社会の構築のため、地球市民として企業の果たす役割が重要になっております。

また、法律を遵守するなど、企業の社会的責任を積極的に担っていくことが求められております。

こうした状況に対応し、社会の一員として企業活動を適切に行うための手法として、CSR（企業の社会的責任）が注目されております。

CSR活動は短期的には直接の利益に繋がりにくいことから、コストとして捉えられることがあります。しかし、長期的な視点から見ると、持続可能な社会基盤・経営基盤の確立や、企業イメージ・信頼感の向上をもたらす重要な取り組みです。松山商工会議所では、「企業の社会的責任」と「企業価値の向上」を同時に進めるCSR支援事業を推進し、企業と地域の活性化を進めます。

◎企業の社会的責任（CSR=Corporate Social Responsibility）とは

CSRとは、事業活動を進めるなかで、法律を遵守しながら効率を追求し収益を確保することだけでなく、社会的な公正さや環境への配慮、地域への貢献などを通じ、関わりのある利害関係者（顧客、消費者、取引関係、地域住民、株主、従業員、金融機関、NPOなど）に責任ある行動を取るべきという考え方です。CSRへの取り組みが企業価値の向上や競争力強化につながるという考えが一般的となっており、国内でも企業の自主的な取り組みが急速に拡大しています。

社会に役立つ製品やサービスを提供するなど、本業を通じた社会貢献や、地域社会の一員として、周辺の清掃活動や、児童の登下校の見守り、消防団活動の支援などを行うこともCSRの取り組みのひとつと考えられます。

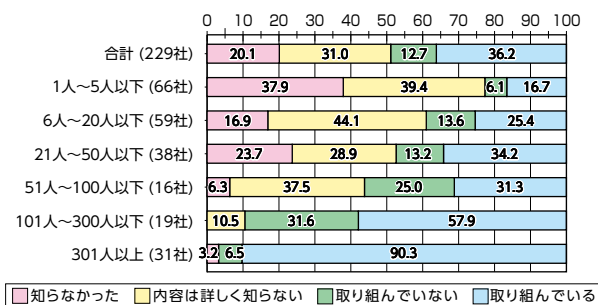
◆平成20年度の取り組み（アンケート調査・モデルの作成）

松山におけるCSRの状況 (アンケート調査結果から)

CSRという言葉は知っていたか

○CSRに取り組んでいる企業

301人以上の企業・・・90.3%、5人以下の企業・・・16.7%

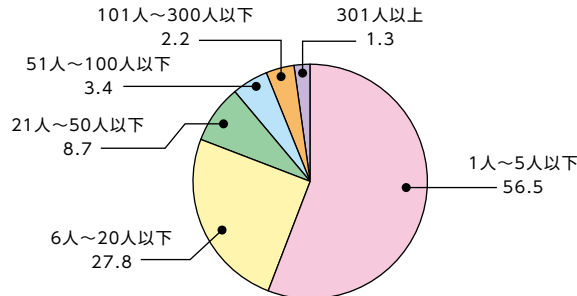


従業員数が少ないほどCSRの取り組みが遅れがち

松山商工会議所会員の従業員数別分類

○大多数が小規模事業者

従業員5人以下・・・56.5%、20人以下・・・84.3%

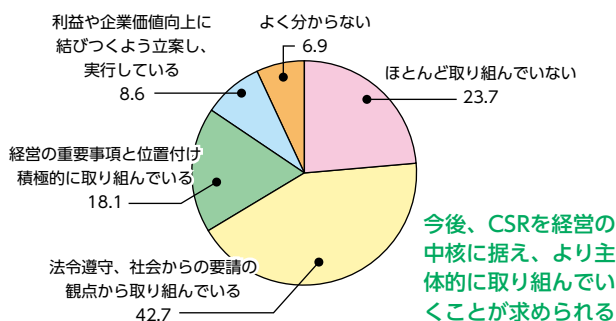


会議所でのCSR推進には、小規模企業への普及が課題

CSRの取り組み段階は

○経営の重要事項と位置付け積極的に取り組んでいる・・・18.1%

○利益や企業価値向上に結びつくように立案し、実行している・・・8.6%



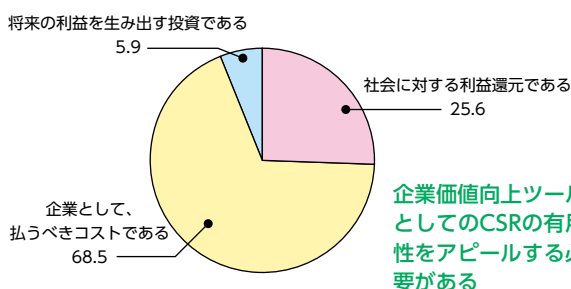
今後、CSRを経営の中核に据え、より主体的に取り組んでいくことが求められる

CSRは自社にとってどういう意味を持っているか

○「企業として、払うべきコストである」・・・68.5%

○「社会に対する利益還元である」・・・25.6%

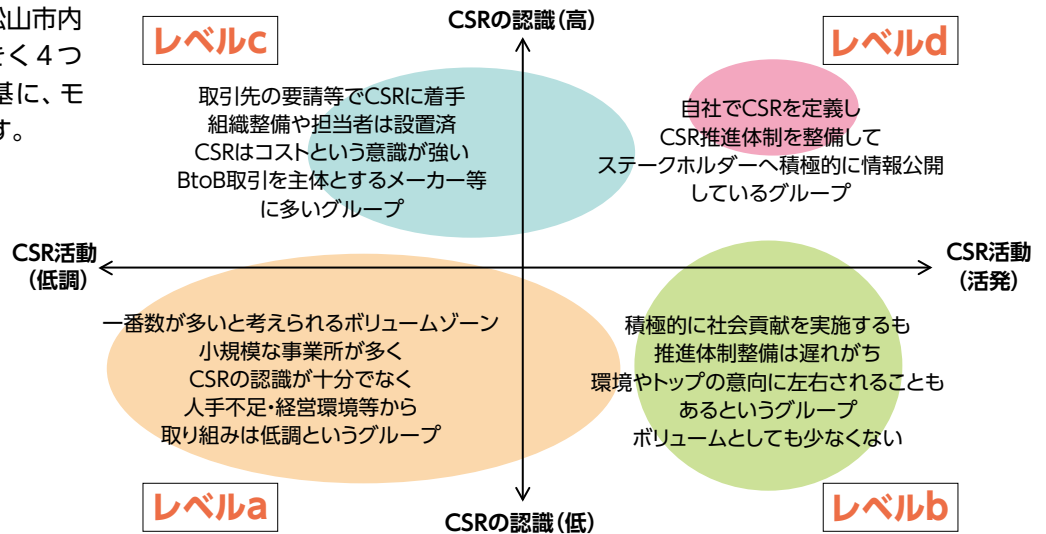
○「将来の利益を生み出す投資である」・・・5.9%



企業価値向上ツールとしてのCSRの有用性をアピールする必要がある

取り組み状況の類型化

アンケート結果から松山市内の企業の取り組みを大きく4つに分類し、この分類を基に、モデルを組み立てております。



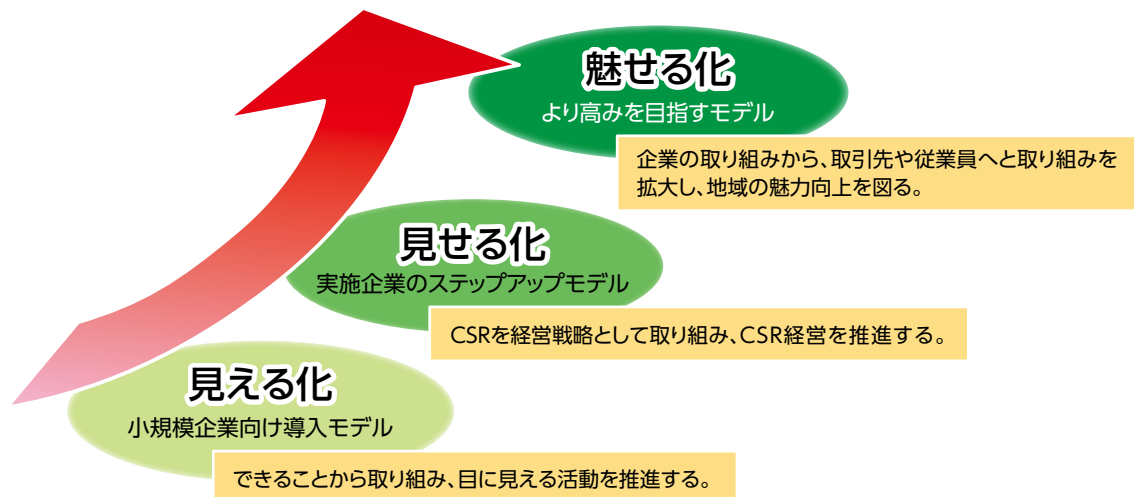
モデル作成に当たっての3つの方針

- (1) 会議所会員の8割以上を占め、取り組みの遅れている小規模企業から取り組めるものとする。
- (2) CSRを経営の重要事項と位置づけ、企業価値向上策として取り組む。
- (3) CSR活動を通して地域や業界、個人の社会的責任意識の高揚を図り、地域の活性化に繋げる。

松山商工会議所CSR導入・ステップアップモデル

～CSRの見える化・見せる化・魅せる化のすすめ～

「企業の社会的責任」と「企業価値の向上」を同時に進める CSR 活動を通して、企業と地域の活性化に繋げていこうという取り組みです。



※松山商工会議所CSR導入・ステップアップモデルは、<http://www.jemcci.jp/csr/>に掲載しております。

◆ CSR 取り組み項目

- ① 経営理念と法令遵守の徹底
- ② 顧客・取引先の尊重
- ③ 良好な労働環境の整備
- ④ 製品・サービスを通じた社会貢献
- ⑤ 環境問題
- ⑥ 地域貢献

◆第1回「わが社のCSR顕彰」受賞企業紹介（平成21年度）

賞	事業所名	取り組み内容
見える化賞 (小規模企業を対象とする)	アテネ書店(株)	フリースペースの活用による地域貢献(地元出版物専門店への取り組みと読者に喜ばれる空間の創造)
	(有)きよみず	伝統技術・文化の継承と人材育成、創業支援
	大康建設(株)	勤務時間中の消防団活動への取り組みと、地域防災の為に従業員の消防団への入団促進
見せる化賞 (小規模・中堅企業を対象とする)	佐川印刷(株)	環境保護印刷クリオネマーク「ゴールドプラス」の取得を中心とした環境への取り組み
魅せる化賞 (全ての企業を対象とする)	(株)伊予銀行	環境基金「エバーグリーン」からの助成事業
審査員特別賞	トヨタカローラ愛媛(株)	地域子育て力アップ事業等の実施
	水口酒造(株)	地産地消による地元商品の開発・製造販売
グッド・プラクティス賞	伊予鉄道(株)	「ひと」「まち」「環境」にやさしい車両の導入
	(株)愛媛銀行	使用済み天ぷら油の回収
	愛媛信用金庫	地域中小零細企業への新入社員研修の実施
	南海放送(株)	地球温暖化防止「地球にEcoしょ」活動
	ネットヨタ瀬戸内(株)	全国初の機能別消防団の設置
	フォワード(株)	従業員へのコンプライアンス研修を含む基礎研修の実施
	(株)ムラタ	愛着あるぬいぐるみの供養祭
リコー関西(株)四国支社愛媛事業部	清潔な町づくりの推進のための様々な清掃活動	

受賞企業

フリースペースの活用による地域貢献
地元出版物専門店への取り組みと読者に喜ばれる空間の創造

受賞企業

伝統技術・文化の継承と人材育成、創業支援

アテネ書店(株)

・元店舗であったフリースペースを活用し、次の様な地域貢献活動を行っている。①愛媛県下で出版活動を行う5社の流通在庫の全点を展示販売。県下で出版された書物を将来に残し、読者への便宜を図っている。②地域の人を対象としたPCやITを体験できるコミュニティスペースとして活用。③観光パンフレット等の提供と案内。



(有)きよみず

・日本料理は伝統芸能であるとの考えから、その技術を次代に伝える技術の伝承・職人の育成とそれを生かす創業支援に取り組んでいる。自分の店を持つという夢を実現しようとする従業員に対し、技術を伝え、仕入先や得意先の紹介等、色々な面で支援している。



受賞企業

勤務時間中の消防団活動への取り組みと、地域防災の為に従業員の消防団への入団促進

受賞企業

環境保護印刷クリオネマーク「ゴールドプラス」の取得を中心とした環境への取り組み

大康建設(株)

・就業規則に「消防団への活動規程」を定めており、社員の半数が、地区の消防団に加入している。これにより、従業員だけの消防車の出動が可能となった。こうした活動が認められ、平成18年に総務省長官表彰を受賞。平成19年に松山市、平成21年には総務省から消防団協力事務所に認定され、会社の信頼性の向上に繋がっている。



佐川印刷(株)

・ISO14001の認証取得を機に、様々な環境問題に取り組んでいる。なかでも、最新の資材・材料・技術を使って環境にやさしく印刷したのに対して使用を認められる環境保護印刷のクリオネマーク「ゴールドプラス」を取得し、環境負荷軽減に取り組み、社会と環境と共生する企業市民としての責任を果たしている。



受賞企業

環境基金「エバーグリーン」からの助成事業

(株)伊予銀行

・環境基金「エバーグリーン」は、豊かで快適な地域環境を創造する活動を行う、県内の団体や個人を支援するため、愛媛県で初めて平成20年3月に創設した。活動団体に対し、行員と家族がボランティアで参加するほか、地元住民にも参加を呼び掛けるなど、当環境基金の取り組みは広がりを見せている。



「わが社のCSR宣言」募集・登録

松山商工会議所のホームページ CSR サイトにて、自社のCSR活動を発信する「わが社のCSR宣言」を募集・登録しております。



<http://www.jemcci.jp/csr/>

◆ CSRテーマの設定による推進の強化（平成22年度）

具体的なCSRテーマを設定することにより、活動の分かり易さと同時に、賛同企業のベクトルを合わせる事で、取り組みと成果の「見える化」を図ります。また、市民の方にアンケート調査にご協力を頂く事を通してCSR活動の普及拡大と雰囲気醸成を図ります。

メインテーマ「持続可能な地域の創造」

メインテーマを主軸に、4つのサブテーマを設定し、より具体的な活動の推進を支援します。

サブテーマ 1. 地域を育てた心の伝承

「お接待の心」展開中キャンペーン！

・ 具体的取り組み

取り組みにご賛同頂ける旅館、商店街、企業などに、桃太郎旗や卓上型のミニチュア桃太郎旗を配布し、取り組みの「見える化」を推進します。また、企業独自の「お接待の心」の活動を推進します。

サブテーマ 2. 時代を担う人の育成

「ワーク・ライフ・バランスの推進」「家庭教育の推進」「早寝早起き朝ごはん」への取り組みを通して、次代を担う若者の健全な育成を推進し、地域の未来を創ります。

・ 具体的取り組み

関係チラシの配布、家庭教育・子育てに関する講座の開催や、企業独自の取り組みを推進します。

サブテーマ 3. 期待に応える社会貢献活動・コミュニティビジネスの創造

社会貢献活動の推進を図ると共に、コミュニティビジネスを創造し雇用の創出を図ります。

・ 具体的取り組み

広く紹介したいCSR活動を行う企業、社会貢献活動やコミュニティビジネスなど企業へ期待する事項、地域課題等のアンケートを実施し、CSR取り組み企業と地域ニーズの「見える化」を図ります。

サブテーマ 4. 持続可能な環境への取り組み

エコ検定を受けよう！

環境問題への取り組みを推進するには、従業員の理解が大切であることから、エコ検定の受験を促進します。

※エコ検定は
松山商工会議所で
実施しております。



◆ 注目される当会議所 CSR 支援事業

- ①平成 21 年度キャリア教育コーディネーター養成研修：平成 21 年 8 月
- ②愛媛県主催「地域パートナーシップ推進フォーラム」：平成 22 年 2 月
- ③文部科学省主催「子どもの生活習慣づくり研究協議会～企業との協働への期待～」：平成 22 年 3 月
- ④京都商工会議所 CSR 特別委員会：平成 22 年 3 月
- ⑤愛媛大学法文学部フィールドワーク：平成 22 年 5 月



松山商工会議所

〒790-0067 松山市大手町2丁目5番地7
TEL (089)941-4111 FAX (089)947-3126
<http://www.jemcci.jp/> E-mail jemcci@jemcci.jp